

京都第二赤十字病院職員における 新型コロナウイルス感染者の発生について (第1報)

令和2年7月30日

京都第二赤十字病院長 小林 裕

本日、当院の看護師1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。現在、当該看護師は自宅療養中で、容態は安定しています。新型コロナウイルス患者さんの診療には関わっていないため、院内感染とは考えておらず、感染経路の詳細は調査中です。

所轄保健所の指示に従い、濃厚接触者の特定など必要な対応中です。結果は、追って、後日このホームページにてご報告いたします。

当院は、引き続き、感染拡大防止に全力で努めてまいります。